



2020年12月8日

各位

会社名 ミライアル株式会社
代表者名 代表取締役社長 兵部 匡俊
(コード 4238: 東証第一部)
問合せ先 管理部経理課長 板羽 恒
電話番号 03(3986)3782

2021年1月期連結業績予想および配当予想に関するお知らせ

未公表でありました2021年1月期連結業績予想および配当予想を下記のとおりお知らせいたします。
記

1. 2021年1月期連結業績予想(2020年2月1日~2021年1月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	-	-	-	-	-
今回修正予想(B)	9,600	750	820	900	99.99
増減額(B-A)	-	-	-	-	
増減率(%)	-	-	-	-	
(参考)2020年1月期 通期実績	9,582	1,250	1,355	913	101.58

2. 2021年1月期通期の連結業績予想の開示理由

通期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響により先行きが不透明な状況となっており、2020年9月8日の決算発表時において合理的な業績予想の算定が困難であったことから未公表としておりましたが、現時点での入手可能な情報に基づいて予想値の算出が可能となったため、2021年1月期通期の連結業績予想を公表いたします。

通期の連結売上高につきましては、プラスチック成形事業は主要となる半導体業界の需要が、比較的堅調に推移することが見込まれる一方で、成形機事業に関連する自動車業界や電機業界が、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、需要の回復に時間を要することが見込まれます。その結果、連結売上高は9,600百万円となる見込みであります。

営業利益及び経常利益につきましては、品種構成の変動、受注増加対応に伴う労務費や品質改善活動費の増加、成形機受注の低調による稼働状況の悪化等により前年同期を下回る見込みとなりました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、不動産等賃貸に関わる固定資産の譲渡等に伴い、特別利益722百万円を計上しておりますが、営業利益の低迷を受け前年同期から微減となり900百万円となる見込みであります。

3. 配当予想

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合計
前 回 発 表 予 想 (2020年9月8日発表)	円 銭 10.00	円 銭 —	円 銭 —
今 回 発 表 予 想	—	20.00	30.00
当 期 実 績	10.00		
前期実績 (2020年1月期)	10.00	20.00	30.00

4. 配当予想の開示理由

配当予想につきましては、株主の皆様に対する利益還元と財務の安全性を重要な施策として位置付けており、財務体質の強化を図り資金需要に備えたうえで、業績や経営状況を総合的に勘案し実施してまいりたいと考えております。

つきましては、期末配当予想を1株当たり20円とさせていただきます。この結果、2021年1月期の年間配当予想は、中間配当10円と合わせ、1株当たり30円となります。

※上記の業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、不確定な要素を含んでおります。実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上